

## ゴム技術進歩賞受賞者

回	受賞年	受賞者	研究課題
第1回	1944	松尾 孝男	ゴム板のしゃ断強最強のもの
第2回	1945	杉山 惣一	ゴム板のしゃ断強前回以上のもの
第3回	1948	朝倉 実	ゴム板のしゃ断強カーボン配合でないもの
第4回	1949	(受賞該当なし)	加硫ゴム中の遊離炭素の定量
第5回	1950	(受賞該当なし)	加硫ゴム板相互の接着力試験
第6回	1951	小沢 光秋	軟質加硫ゴムと鉄板との接着
第7回	1952	川原 信亨	耐油性ゴム
第8回	1953	朝倉 実	軟質加硫ゴムの引裂抵抗
第9回	1954	(受賞該当なし)	抗張力前回以上のもの
第10回	1955	田中 力信	ゴムと金属の接着
第11回	1956	金田 一三	高モジュラスゴム
第12回	1957	高宮 秀吉	低コンプレッションセットゴム
第13回	1958	森田 知	耐熱性ゴム
第14回	1959	岩下 年伸	反ばつ弾性最大の加硫ゴム
第15回	1960	奈良部二郎	ヒステリシス損失最小の加硫ゴム
第16回	1961	鹿島 博治	SBR加硫ゴムの引張強さ最大のもの
第17回	1962	倉林 正明	高反ばつ弾性で低圧縮永久ひずみの加硫ゴム
第18回	1963	西田 政三	耐寒・耐熱性ゴム
第19回	1964	鈴木 英達	耐熱・耐摩耗性ゴム
第20回	1965	佐藤 信次	高温における引裂抵抗の大きな軟質加硫ゴム
第21回	1966	鈴木 忠司	カーボン配合でないSBR引張強さ最大のもの
第22回	1967	努力賞・野沢 淳	セルラーラバーの圧縮永久ひずみ最小のもの
第23回	1968	鮫島 博	高温における耐油性ゴム
第24回	1969	関 政弘	反ばつ弾性と圧縮永久ひずみ率最小加硫ゴム
第25回	1970	木川田尚武	伸び最大で永久伸び最小の加硫ゴム
第26回	1971	小田 淳一	耐熱・耐寒性ゴム
第27回	1972	飯塚 登志	耐油耐熱性で永久伸び最小のゴム
第28回	1973	清水 正宏 猪瀬 達道	老化前後の伸びの変化率最小のゴム 老化前後の伸びの変化率最小のゴム
第29回	1974	近藤 武雄	伸び 300%時の弾性エネルギー最大の加硫ゴム
第30回	1975	小河原正久	動的発熱最小の加硫ゴム
第31回	1976	福田 泰一	高温及び低温で圧縮永久ひずみ率最小加硫ゴム
第32回	1977	山田 孝夫	引裂強さ最大の加硫ゴム
第33回	1978	(受賞該当なし)	耐熱性ゴムで耐寒性の良いもの
第34回	1979	角田 和成	M300200kgf/cm <sup>2</sup> で抗張積最大の加硫ゴム
第35回	1980	富沢 康夫	引張強さTB最大値を示すBR加硫ゴム
第36回	1981	永井 仁	張軟質の加硫ゴム
第37回	1982	(受賞該当なし)	減衰が大きくて耐寒性のよい加硫ゴム
第38回	1983	妻鹿 菊夫	引張強さが250Kgf/cm <sup>2</sup> 以上で反発弾性最大の加硫ゴム
第39回	1984	児玉 総治	硬さ65±5 で耐摩耗性最大のNR非カーボンブラック配合ゴム
第40回	1985	井上 良夫	規定された規格に一番近い特性値を示す加硫ゴム
第41回	1986	(受賞該当なし)	引裂強さ最大のBR加硫ゴム
第42回	1987	伊藤 茂樹	比重の最も小さい加硫ゴム
第43回	1988	(受賞該当なし)	伸び最大の架橋ゴム
第44回	1989	努力賞・原田倫弘	引裂強さ最大のBR加硫ゴム
第45回	1990	努力賞・小薬次郎	明色系導電性エラストマー
第46回	1991	山本 修治	ノンハロゲン難燃性弾性材料
第47回	1992	角村 真一	光・電気・磁氣的機能を備えたエラストマー
第48回	1993	(受賞該当なし)	特殊性能を備えたエラストマー
第49回	1994	住田 雅夫	エラストマーの耐熱老化性の評価・解析技術に関する新しい提案
第50回	1995	奥本 忠興	エラストマー製品の分析・解析技術に関する新しい提案
第51回	1996	池田 隆治	特殊性能を備えたエラストマー
第52回	1997	清水 浩和	特殊性能を備えたエラストマー材料又は成形品
第53回	1998	(受賞該当なし)	ゴムのマテリアルリサイクル技術
第54回	1999	豊田 敬二	高減衰ゴム
第55回	2000	渡邊 次郎	圧縮永久ひずみの最小の熱可塑性弾性体
第56回	2001	(受賞該当なし)	弾性率の異方性が大きいゴム材料
第57回	2002	白坂 仁	柔らかくかつ強度が高いエラストマー
第58回	2003	箕内 則夫	柔らかく反発弾性最大のエラストマー
第59回	2004	箕内 則夫	引張り強さが最大の天然ゴム材料

第60回	2005	(受賞該当なし)	弾性率の異方性が大きいゴム材料
第61回	2006	箕内 則夫	カーボンブラック以外での補強による低圧縮永久ひずみのゴム材料
第62回	2007	箕内 則夫	反発弾性最大のゴム材料
第63回	2008	山崎 敏生	カーボンブラック等を使わずに体積抵抗率最小のエラストマー
第64回	2009	中務 定義	硫黄加硫された透明度最大のゴム
第65回	2010	寺尾 翔治	高温での物性変化が最小のゴム
第66回	2011	岩路 仁	リサイクルゴム粉をブレンドした抗張積最大の加硫ゴム
第67回	2012	門脇 良人	リサイクルゴム粉をブレンドした引裂き強さ最大の加硫ゴム
第68回	2013	進藤 徹	リサイクルゴム粉をブレンドした圧縮永久ひずみ最小の加硫ゴム
第69回	2014	小栗 英彦	比重最小の加硫ゴム
第70回	2015	進藤 徹	比重最小の難燃性ゴム
第71回	2016	瀬尾 明繁	圧縮永久ひずみ最小のEPDM加硫ゴム
第72回	2017	進藤 徹	引裂強さ最大のEPDM加硫ゴム
第73回	2018	高橋 良	比重1未満の抗張積最大のEPDM加硫ゴム
第74回	2019	八木原 創	耐熱性天然加硫ゴム
第75回	2020	川尻 真広	耐熱性NBR
第76回	2021	八木原 創	非線形特性最大のゴム
第77回	2022	吉原 直也	引張強さ最大で非線形特性最大の天然ゴム
第78回	2023	中村 哲也	リサイクルゴム粉をブレンドした引張特性の均一度が高い加硫ゴム
第79回	2024	原田 倫宏	加硫エネルギー最小で圧縮永久ひずみの小さいEPDM材料
第80回	2025	逸見 祐介	抗張積最大かつ熱老化試験後の抗張積保持率が最大のリサイクルゴム粉をブレンドした硫黄加硫天然ゴム